No. 495 (10月号)

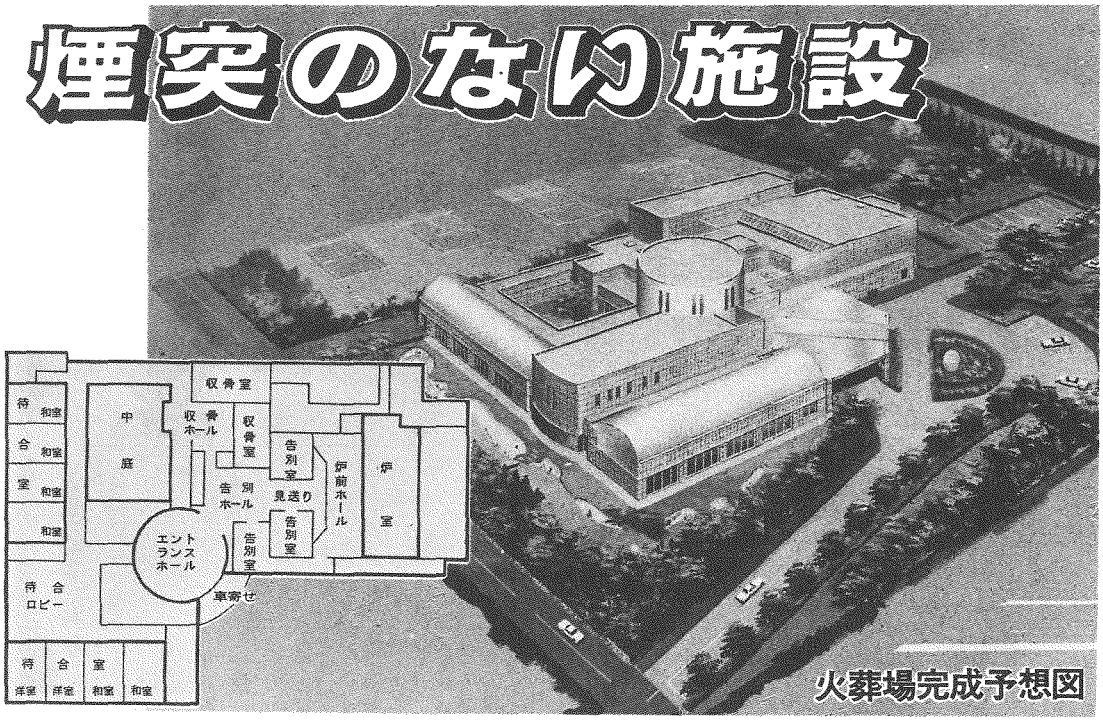
広報ひらつか

人口 250,107人
世帯 85,525世帯
(平成4年9月1日現在)

平成4年10月15日／毎月15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23—1111・35—1111

煙突のない施設

宇宙空間を創造



火葬場完成予想図

三カ年継続事業で

平塚市営火葬場が老朽化したため、三カ年継続事業で建て替えをすることになりました。新しい施設は、鉄筋コンクリート造りの二階建てで、延べ面積は三千六百三十二平方㍍。総事業費は三十七億七千八百万円で、完成は平成六年の予定です。この間、市民のみなさんにご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

平塚市営火葬場は、昭和三十八年に竣工して以来二十九年を経過し、炉の傷みが激しく、施設が老朽化したため、建て替えをすることになりました。

新しい施設は、既存の施設を使用しながら工事を行うため、敷地の北側に寄せて建設するよう計画されています。

敷地の東側の相模川隣接部分は、河川保全区域に指定されているため、駐車場（五十三台）として利用します。

心理的な変化を

新しい施設は、景観を考慮して緑を多く取り入れ、二十八㍍の煙突も撤去し、環境にやさしい電気集塵（じん）機等を備えた、先進都市にふさわしい施設となっています。

また、炉の燃料も重油から都市ガスに切り替えています。

特に、会葬者の心理を考えて「告別」「見送り」「収骨」という行為に独立した空間を取り入れ、心理的な変化に効果的な演出が施されています。

施設の紹介

それでは、主な建物の内容と施設の内容について紹介しましょう。

建物の外壁は、花崗（こう）岩を主体にアルミパネルを使用し、重厚かつ永年の趣と、きらびやかさとが調和しています。

【車寄せ】

玄関ともなっている車寄せは、会葬者が最初に訪れる場所であり、日常生活から非日常への意識の転換が行われるところです。トップライトから差し込む光が、エントランスホールへと誘導します。

このホールは、「告別」「見送り」「収骨」を導線でつなぐ中心的空間で、円形のホールです。八本の柱は天空への上昇感と八方位を示し、「小宇宙」をイメージした演出です。人間にとって永遠のテーマである〝生と死〟の象徴的な空間となっています。

【告別室】

エントランスホールから告別室へ行くときの空間です。

【告別ホール】

儀式として最後のお別れをする場で、天空へ誘うトップライトの光を中心に、抱擁感のある設計となっています。

【見送り・炉前ホール】

儀式としてのお別れをすませたあとも入炉まで見届けたい方のために、ガラス一枚で炉前ホールと分離し、照明等をひかえた空間が見送りホールです。それとは対照的に炉前ホールは、天空光が差し込み、白い大理石でまとめた明るいホールです。これにより、荘厳さがさらに増し、故人への思いを一層深める心理的演出が施されています。

【待合ロビー・待合室】

会葬者が〝別れ〟から〝迎え〟への気持ちの転換を行う空間です。開口部を大きくとり、積極的に外光を採り入れて明るい空間とし、自然の木目を基調とした内装や色調が会葬者をやさしく包み、心を和らげ安息を与えます。

待合室は八室（和室六室、洋室二室）で、いずれも二室を一室として利用できるようになっています。

【廊下】

中庭に沿って収骨に向かう廊下は〝迎えのみち〟として、自然光に頼らない人工照明による場面転換の「間」を演出しています。

【収骨ホール・収骨室】

最後の儀式を行う〝迎えの場〟を設定して、人をやさしく迎える色調で統一し、厳粛な雰囲気を醸し出すために大理石で仕上げをしています。

【火葬炉】

炉は六基（増設スペース二基）で、別に汚物炉一基があります。

植栽と造園

入口付近の植栽は、四季を通して緑にあふれるよう灌（かん）木等を植え、明るさを強調して通路全体に広がりを持たせています。

待合室の前にある庭園は「息吹き」というテーマで、雑木林、庭石、灌木、草花などを取り入れ、四季折々の花が見られる庭で、明るさと落ち着きのある景観を演出しています。

中庭は、庭園とは対照的に、静粛たる場所として設計されています。

・担当 環境衛生管理課

今月の話題

市長の豆小説

—188—

若者のグループ〝紙風船〟

地域奉仕活動を続ける若者のグループ「紙風船」（会長及川幸成氏）を取材。取材者は宇高小百合さん（花水台）。

十月四日（日）、八人の若者の手で、海岸清掃が行われました。燃えるごみと燃えないごみの袋を手に、空き缶やお弁当の空き容器、その外様々なごみが集められ、瞬く間にきれいになっていきました。

彼らは〝ふぐらまそう 君の夢 紙風船〟のキャッチフレーズのもと、ボランティア活動を続ける若者のグループ「紙風船」のメンバー。平塚工業高校の「社会福祉委員会」と、高浜高校の「たき火の会」の合同ボランティアグループに、さらに活動を通じて知り合った仲間が加わって、卒業後も活動を続けようと結成されたもので、社会人になった今もこうして続いています。

最近の活動は、二十四時間テレビ「愛は地球を救う」の協力、老人ホームの訪問、青年フェスティバルへの参加、療護施設訪問などを行っており、その外クリスマス会等に参加を依頼されることもあるそうです。

もちろん、仲間同士のキャンプやスポーツ大会、食事会等々、大いに遊ぶ、楽しい行事もたくさんあります。

会長の及川さんは「高校時代、市福祉課のふれあいキャンプに参加したことが、この活動の大きなきっかけになった。ボランティアを通じて、自分自身を磨き、良い仲間作りをしていきたい。メンバーが若いので不慣れなこともあるが、みんなで乗り越えて、一層良いグループになってきた」と話してくれました。また「自分たちが動ける範囲で、できるだけ多くの活動をしていきたい。何より、この仲間ということが楽しい」というのが皆さんの気持ちのようです。現在二十五人に高校生三人が加わって、ますます活躍されることと思います。

ただ今、新しい仲間を募集中とか。

雨天続きの合い間の、秋晴れの一日、皆さんのさわやかな笑顔が、印象的でした。

10月4日、平塚海岸の清掃をしたみなさん

週5日制を可決

来年1月から実施へ・9月定例市議会

八月三十一日から閉会されていた九月定例市議会は、九月二十二日審議を終え閉会した。今議会は、一般会計補正予算や工事請負契約の締結、平塚市の休日を定める条例等の一部改正など十八案件が審議され、審議の結果原案どおり可決された。また、教育委員の選任など十案件が最終日に提案され承認された。（敬称略）

教育委員
杉山元氏

教育委員
平野恵美子氏

固定資産評価
委員古屋守久氏

【教育委員会委員の選任】
松井洋子・津田醇一教育委員が九月三十日に任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。
・杉山元（平塚市西八幡3―11―22）
・平野恵美子（平塚市錦町6―28）

【固定資産評価審査委員会委員の選任】
伊東弘祐委員が十月四日に任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。
・古屋守久（平塚市花水台13―38）

【功労者表彰】
・長田裕（鎌倉市五縄1―5―9）前平塚市助役
・山口八郎（平塚市豊原町12―21）前平塚市教育委員会教育長
・磯村道雄（平塚市大島一六四）前湘南農業協同組合組合長理事
・工藤儀助（平塚市花水台5―36）東京芸術大学名誉教授
・盛キヨ子（平塚市代官町8―20）日本国際連合協会神奈川県本部平塚支部副支部長
・府川勝（平塚市南原1―4―17）神奈川県議会議員

【平塚市の休日を定める条例等の一部改正】
今年の五月一日から完全週休二日制を実施している国家公務員との均衡等をはかるため改正するもの。平成五年一月一日から実施。

【平塚市職員定数条例の一部改正】
平成元年四月一日から据え置いてきた職員定数について、平成五年度以降、九十八人増員し、二千六百十一人とするため改正するもの。

【工事請負契約の締結】
予定価格が一億七千万円を超えるため議決を求めたもの。
▽火葬場整備工事（建築）…二十三億九千九百九十万円
▽同（電気）…一億八千一六五万円
▽新井建設共同企業体
開発・原建設共同企業体
▽同（衛生・空調）…三億三千五百七十八万円
川本・神奈川山菱建設共同企業体
▽同（築炉）…三億五千五百三十五万円
株式会社宮本工業所
▽花水小学校校舎新改築工事（建築）…八億一千七百九万円
三木・平塚竹田建設共同企業体

補正額は三十一億一千万円

今回の一般会計補正予算は道路、街路事業などの追加をはじめ、国・県補助金の内定に伴うもののほか、年度末に完成予定の施設の初度調弁費などを措置している。

▽主な内容
・総務費　週休二日制導入に対応するためのテレホンガイドおよび電子計算機増設経費
・民生費　駅南口周辺に新たな放置自転車禁止区域を指定する際の経費
・衛生費　じんかい焼却場施設への燃焼管理装置設置費
・農林水産業費　農道および用排水路改修事業費
・土木費　道路新設改良事業費、なでしこ公園整備事業費
・教育費　仮称平塚子ども教育相談センターおよび仮称西部地区図書館の初度調弁費

この結果、今回の補正額は三十一億一千万円となり、一般会計の予算規模は六百九十四億二千百十万円となった。

償却資産申告の事前調査を

固定資産税の中で、償却資産（機械、工具など）の申告は毎年一月三十一日までとなっている。

資産税課償却資産係（内線二九一）では、来年度の申告にあたり、今年度の申告で「該当資産なし」と申告された方に、今年中の資産の取得状況を照会させていただいている。（照会状は郵送済み）

平成四年中に申告すべき資産を取得したか、平成五年一月一日までに取得予定のある方は、十一月六日（金）までにご連絡を。なお、連絡のない場合は申告書の送付を省略させていただく。ご了承を。

二五八〇人が回答

住民実態調査まとまる

市民のみなさんのご意見や考え方をお聞きし、今後の施策の基礎資料とする平成四年度平塚市住民実態調査の結果が総務課統計調査担当（内線三四八）から公表されたのでお知らせする。

この調査は、住民基本台帳から等間隔に抽出した千四百五十四人の方々に郵送方式でお聞きし、二千五百八十人の方々から回答をいただいた。回収率五七・九％（調査期日十月一日）

地域情報化計画

半数はラジオを聴かない

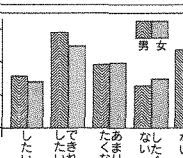
⊙市では情報化を進めるため、「地域情報化計画」をつくる準備をしている。

問1　ラジオを聴く時間（1日平均）について
㋐AM放送
①1時間以上　24・8％
②1時間未満　29・3％
③聴かない　45・9％
㋑FM放送
①1時間以上　10・8％
②1時間未満　32・3％
③聴かない　56・9％
AM放送「1時間以上」聴くと答えた人を地区別にみると城島地区が43・6％と最も高く、職業別では自営業が41・5％と高い数字を示している。また、FM放送については「聴かない」と答えた人は56・9％で、中でも女性は63・1％となっている。

問2　将来、平塚地域のFMラジオ放送（道路交通情報や市内のイベント情報など）ができたら
①聴く　55・7％
②聴かない　13・1％
③わからない　31・2％
「聴く」と答えた人は、男性60・9％、女性51・5％で男性が女性を9・4ポイント上回っている。

問3　家庭にある物について（いくつでも）
①ファクシミリ　43・3％
②パソコン　18・4％
③ワープロ　45・5％
④ファミコン　43・3％
⑤ない　15・0％
「ファクシミリ」を持っている方は7・9％で、職業別にみると、自営業が最も高い32・3％を示している。

問4　自宅や職場等で、通信手段としてのパソコンやワープロの使用について
①使っている　25・7％
②使っていないが、今後使ってみたい　18・0％
③使っていない　53・1％
④わからない　3・2％
「使っている」と答えた人は男性33・8％、女性19・0％で男性が14・8ポイント上回っている。また、「使っている」を職業別にみると、勤め人が40・4％と最も高い数字を示している。



女性のFMラジオを聴く時間（1日）

平塚市の国際交流

「市と民間」の協力を望む

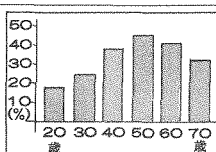
⊙市ではアメリカのローレンス市と姉妹都市を結んでいるが、さらに国際交流親善を進めるための検討をしている。

問5　世界の出来事や日本と外国との関係について
①関心がある　47・7％
②やや関心がある　37・1％
③あまり関心がない
④関心がない　10・2％
⑤わからない　2・5％

問6　市内には約三千人の外国人が生活しているが、その数について
①もっと多いと思っていた　20・5％
②だいたいその程度であると思っていた　21・5％
③もっと少ないと思っていた　49・2％
④わからない　8・8％

問7　国際交流親善の参加について
①参加したい　15・2％
②できれば参加したい
③あまり参加したくない　26・4％
④参加したくない　19・3％
⑤わからない　13・8％

問8　国際交流について
①市が中心となる　25・3％
②民間組織が中心となる　16・5％
③市と民間組織が協力して進める　66・9％
④その他　0・9％
⑤わからない　10・4％



国際交流への参加

平塚市土屋霊園

墓を持っている方は58％

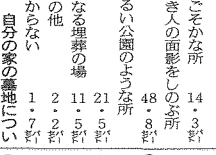
⊙市では墓地需要に対応するため、土屋霊園の効率的な見直しを検討している。

問9　霊園のイメージについて
①おごそかな所　14・3％
②亡き人の面影をしのぶ所　48・8％
③明るい公園のような所　21・5％
④単なる埋葬の場　11・5％
⑤その他　2・2％
⑥わからない　1・7％

問10　自分の家の墓地について
①土屋霊園　5・5％
②市内にある寺院の檀（だん）家墓地　28・7％
③市外にある霊園墓地　6・3％
④市外にある寺院の檀家墓地　13・5％
⑤その他　4・1％
⑥持っていない　41・9％

問11　墓地を求めるとしたら
①土屋霊園を希望する　33・6％
②希望しない　27・4％
③わからない　39・0％
「わからない」と答えた人を年齢別にみると、低年齢層になるほどその割合が大きく、特に20代の女性は60・8％を示している。

問12　墓地を求めるときの型について
①一般墓地（従来の和式）　63・4％
②芝生墓地（洋式）　28・0％
③壁墓地（立体式）　1・8％
④納骨堂（ロッカー式）　2・1％
⑤合同葬墓地（遺骨を1か所に納骨する方式）　4・7％



霊園の分譲希望者

市職員の採用試験の案内

◇清掃・土木・公園等作業員……数名
・資格　中学校以上を卒業し、昭和33年4月2日から50年4月1日までに生まれた男子

◇看護補助員・労務作業員……各1名
・資格　中学校以上を卒業し、昭和33年4月2日から50年4月1日までに生まれた女子

◇臨床検査技師……1名
・資格　昭和43年4月2日以降に生まれた方で、臨床検査技師の資格を有する方または平成5年3月に卒業する見込みの資格取得見込みの方

◉申し込み　10月16日(金)から26日(月)までの間に、所定の申込書（職員課で用意）に記入して、職員課に直接本人が持参する

人事発令

―10月1日付け―

☆参事級
◇異動　工業労政課担当参事須田政男（情報政策課長）

☆課長級
◇昇格　工業労政課主幹　岡村眞得（計画課課長代理）、道路管理課主幹　太田聖文（下水道建設課課長代理）
◇異動　情報政策課長　石塚伸明（企画調整課主幹）

全国防犯運動

10月11日（日）～20日（火）

自転車の盗難が増えている。
・駐車するときは必ずかぎをかけよう
・名前を書き、防犯登録をしておこう
・道路に放置せず、駐輪場に置こう

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三
◇人権法律相談　10月20日（火）、11月10日（火）
◇行政苦情相談　10月21日（水）、28日（水）、11月4日（水）、11日（水）
◇一般法律相談　13時～16時
◇一般法律相談　手約制（電話でも可）、13時～16時
◇墓記、供託、測量相談　11月13日（金）、13時～16時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は12時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く）
◇消費生活相談　10月16日（金）、23日（金）、30日（金）、11月6日（金）、13日（金）、9時～16時
◇定例年金相談　11月12日（木）、10時～15時
◇各明考案特許相談　11月9日（月）、10時～15時
◇不動産取引相談　10月15日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談（新築補修など）10月20日（火）、13時～16時

お気軽にご利用を

青少年相談室（市民センター）34―七三一一
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで
◇悩みごとはヤングテレホン　33―七八三〇
月～土曜日9時～18時30分

福祉会館　33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　10月15日（木）、11月12日（木）、13時～15時予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日、8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～土曜日、8時30分～17時（土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く）
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時（第3日曜日除く）
◇母子相談・家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時（土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く）
◇婦人相談　毎月第2木曜日、10時～15時

楽しもう見つけよう 11月13日～15日産業まつり

平塚市産業まつりが十一月十三日（金）から十五日（日）までの三日間、見附台体育館を中心会場に開かれる。

この催しは、農産物、水産物、工業生産品などを展示、販売することによって、市内の産業を知っていただこうと行っているもので、今年で三十三回目を迎える。一方、総合公園を会場にＪＡ湘南でこいまつり'92が開かれる。両会場を巡る無料バスが運行されるのでご利用を。

なお、産業まつり会場では毎年好評となっている農・水産物の安売りや商品のみつけ市など、数多くの催し物コーナーが並ぶほか、今年は友好都市高山市が市を紹介するコーナーを設け、物産品を販売する。

また、このほかに十五日（日）の午前九時から、先着八百人のみなさんにキンモクセイの苗木をお配りする。ご来場を。

▽期間　11月13日（金）～15日（日）
・時間　午前10時～午後4時30分
▽会場　見附台体育館とその周辺
▽主な催し物
【11月13日～15日】
◎見附台体育館　①農産物花き、鶏卵品評会　②産業紹介コーナー　③工業展　④観光写真、写生展　⑤みつけ市　⑥農林統計図表展示会　⑦盆栽展　⑧催し物コーナー（ローレンス市、花巻市、高山市、お弁当コンクール、平塚名産品など）　⑨展示コーナー
【11月14日～15日】
◎見附台公園　①農水産物の安売り　②緑の相談室　③催し物コーナー（ミニ動物園、ボンハゼ、もちつき大会など）
【11月15日】
◎見附台公園　キンモクセイの苗木配布（午前9時～、先着八百人）

アイデア弁当を募集する

産業まつり会場内のお弁当コンクールコーナーに出品するお弁当（出品物は全て展示される）を募集する。

手軽に作れ、楽しめるアイデアいっぱいのお弁当（主食は米）をお持ちいただきたい。

▽部門、経費（副食のみ）
①行楽弁当　五百円以内
②幼稚園弁当　二百円以内
③中高生弁当　四百円以内
④勤労者弁当　四百円以内
⑤シルバー弁当　四百円以内
⑥お米を使ったアイデア料理
制限なし
▽出品物の搬入　11月13日（金）午前11時～12時、見附台体育館第2会議室
▽応募先　農産課営農指導係（内線五四三）

◎見附台公園　①こみの資源化フェア　②植木市
【11月14日～15日】
◎見附台公園　①農水産物の安売り　②緑の相談室　③催し物コーナー（ミニ動物園、ボンハゼ、もちつき大会など）
【11月15日】
◎見附台公園　キンモクセイの苗木配布（午前9時～、先着八百人）

ＪＡ湘南では、今年も総合公園で「ＪＡ湘南でてこいまつり'92」を開く。農産物即売のほかご家族やお友達と楽しめるコーナーが盛り沢山用意される。お出掛けを。

・期間　11月14日（土）～15日（日）
・時間　午前10時～午後3時
・会場　総合公園平塚のはらっぱ
・主な催し物
【ＪＡ湘南コーナー】　①かかし創作コンテスト　②なるほど・ザ・農協クイズ　③バザー
【ステージコーナー】　①石井明美ショー（14日午後3時～）　②松本明子ショー（15日午後2時～）　③アマチュアバンド演奏
【特産物コーナー】　①豚肉、鶏卵、野菜、果物、花の即売　②シルク展
【子供コーナー】　①恐竜戦隊ジュウレンジャーショー（15日午前11時～、午後1時～）　②ちびっ子缶積み大会　③かかしとの記念撮影会
【その他】　①ジャンボのり巻き大会

幼稚園募集始まる

市立幼稚園の来年度の募集日程が決まった。入園についての問い合わせは、直接希望される幼稚園に連絡していただきたい。

▽対象　昭和62年4月2日から63年4月1日までに生まれた幼児（1年保育）
▽入園願書配布　10月15日（木）～
▽入園願書受付　11月2日（月）～
▽募集する幼稚園
・さくら幼稚園（真土三六九）電話55－四四一四
・ひばり幼稚園（御殿2－17－5）電話31－三八二八
・豊田幼稚園（南豊田三八一）電話31－五三三六
・土屋幼稚園（土屋九九八）電話58－一四一五
・城島幼稚園（小鍋島六二一－一）電話55－〇九五三
・金目幼稚園（南金目一〇九八－一）電話58－〇二四三
・港幼稚園（夕陽ケ丘22－3）電話22－四一八九
・松原幼稚園（天沼7－8）電話23－二八三四

来年入学児の健康診断を

教育委員会では、来年四月に市内の小学校へ入学する幼児を対象に、健康状態を把握するために健康診断を実施する。該当する家庭には既に通知書を郵送してあるので、通知書が届かないときや、外国籍の幼児で入学を希望するときは、学務課保健給食係（内線五二〇）にご連絡を。

▽対象　昭和61年4月2日から62年4月1日までに生まれ、住民登録している幼児

私立幼稚園の年長児に補助

教育委員会では、十月一日現在、私立幼稚園に在園している年長児の保護者に保育料の一部を補助する。

▽対象　昭和61年4月2日から62年4月1日までに生まれた幼児
▽補助額　三万八千四百円
▽持参する物　①私立幼稚園等就園費補助金交付申請書　②印鑑　③預金通帳
▽申請期間　10月19日（月）～23日（金）
▽申請先　学務課学事係（内線五二〇）

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、上原孝生氏から報告があった。

【監査公表第16号】
▽対象　河川下水道部における収入、支出事務
▽結果　おおむね適正に処理されていた

健康フェスティバル

▽日時　11月8日（日）午前9時～午後3時
▽会場　平塚競技場とその周辺
▽主な催し物
【相談・展示ゾーン】　①美と健康コーナー　②東洋療法相談コーナー　③栄養相談コーナー　④健康体操コーナー　⑤がん予防展　⑥献血成分献血コーナー（細江真由子によるミニコンサート、午前11時～・午後0時30分～、野外ステージ）　⑦貧血検査コーナー
【スポーツ・レクリエーションゾーン】
◎競技場　①フォークダンス　②ギネスに挑戦（午前10時～、小学生対象）　③ウルトラクイズ（午後0時～、先着一千人）　④サッカー教室（午後1時～、ボール持参）
◎競技場周辺　①一輪車教室　②親子ウォークラリー（午前10時～、競技場南側ゲート入り口で受け付け）
◎平塚のはらっぱ　①ミニ機関車試乗会　②フワフワランド　③グラウンドゴルフ
◎野外ステージ　恐竜戦隊ジュウレンジャーショー（午前11時45分～午後2時30分～）

記念講演会

エイズの講演会が開かれる。

▽日時　11月4日（水）午後1時30分～3時
▽会場　ラスカ6階ホール
▽講師・日本家族計画協会北村邦夫氏

ゲートボール参加者の募集

▽定員　百二十人
▽問い合わせ先　健康課予防係（内線二六〇）

ふれあいフェスティバル

▽日時　11月8日（日）午前9時～午後3時30分
▽会場　平塚競技場
▽主な催し物　ミニ運動会、手作りコーナー（竹細工、竹馬、お手玉ほか）、鼓笛隊演奏、地域作業所の作品展示販売、展示コーナー（福祉展パネル、ともしび運動パネル、福祉情報コーナー）
▽問い合わせ先　福祉政策課庶務担当（内線二一七）

とらしびフェスティバル

子供からお年寄りまで、障害のある方もない方も一緒に楽しみ、助け合いながら輪を広げるフェスティバル。

▽日時　11月8日（日）午前8時～
▽会場　総合公園
▽参加資格　市内にお住まいの方で編成したチーム（監督1人、選手5人、補欠2人）
▽申込期限　10月22日（木）
先着60チーム
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

嘱託員の募集

◇徴収事務嘱託員……6名
・職務　国民健康保険税、国民年金保険料、下水道使用料等の徴収
・平成5年4月1日で50歳～60歳の方

◇ボイラー操作嘱託員……1名
・平成5年4月1日で60歳以下のボイラー技師の資格を有する男子

◇施設管理（勤労会館）嘱託員……1名
・平成5年4月1日で60歳以下の男子

◇市民窓口センター事務嘱託員…4名
・平成5年4月1日で35歳～50歳の女子

◇保健婦……1名
・平成5年4月1日で50歳以下で、保健婦の資格を有する方

◇栄養士……2名
・平成5年4月1日で30歳以上の栄養士の資格を有する方

◇社会福祉協議会職員……1名
・職種　栗原ホームで福祉介護業務等
・平成5年4月1日で35歳以下の高校卒業以上の男子で、自動車免許を有する方

◇社会福祉協議会嘱託員……1名
・職種　栗原ホームで保健指導業務
・平成5年4月1日で50歳以下で、保健婦の資格を有する方

◎申し込み　市販の履歴書に写真をはって、10月16日(金)から26日(月)までに、直接本人が職員課人事係に持参する

お気軽にあなたの意見や要望を

広聴パトロール

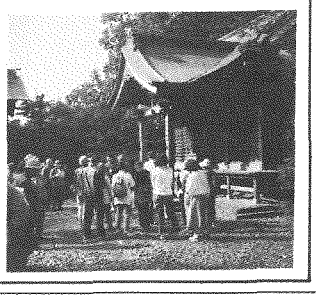
◇10月21日(水)
・10時～12時　崇善公民館
・19時～21時　〃

◇10月28日(水)
・10時～12時　松原公民館
・14時～16時　〃

広報広聴課

史跡巡り　海岸地域の歴史を訪ねて

とき　11月1日(日)
雨のとき11月8日(日)
集合　平塚駅南口地下道入口9時
コース　三島神社―乗蓮寺―海宝寺―高山樗牛の碑―月湘庵―村井弦斎文学碑
持参するもの　軽装で弁当と水筒
※問い合わせ　社会教育課文化財保護係



バスで施設見学会

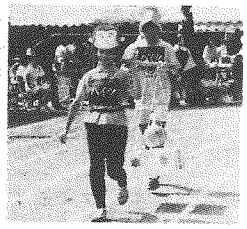
ーセンター～市役所（午後4時）
▽定員　各45人（先着順）
▽持参する物　参加票、雨

▽出演　童謡歌手　大和田りつこさんほか
▽入場整理券　10月27日(火)から各地区公民館で配布

広報広聴課では広報ビデオを制作し、十月三十一日(土)テレビ神奈川で放映する。タイトルは「舟虫の唄が聞

思うように動けず悪戦苦闘

お母さんにおぶさりゴールイン



ボールを落とさないように

小学校運動会と地区レクリエーション大会

秋空にハッスル

カメラレポート

これから戦いが始まるぞ

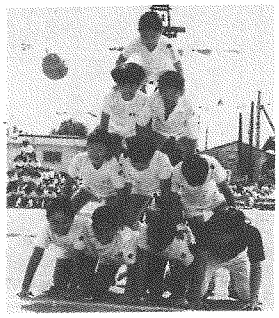
秋晴れの中、市内の各小中学校を会場に、小学校の運動会、地区レクリエーション大会が盛大に開催されました。

会場は熱気にあふれ、特に対抗戦、得点種目では、みなさん真剣なまなざしで取り組んでいました。

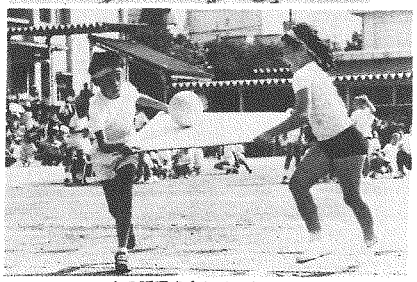
一番の人気種目のリレーでは、抜きつ抜かれつのデッドヒートが繰り広げられ、手に汗にぎる人、手をたたいて喜ぶ人など、それぞれの選手たちのプレーに満足できたようでした。

ゴールの瞬間思わずにっこり

先生めがけてぶつけちゃえ



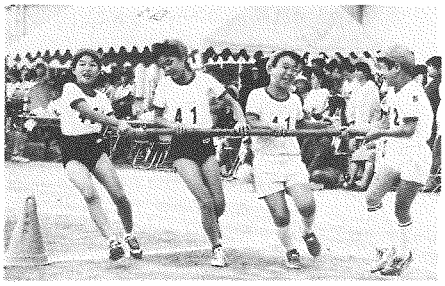
人間ピラミッドの出来上がり



二人の呼吸を合わせてダッシュ

応援にも熱が入ります

バルセロナの輪の中で走ります



こつをつかんでじょうずに回転

スポーツ教室を開く

希望者はスポーツ財団へ

スポーツ振興財団（〒254平塚市大原1－1平塚球場内・電話35－〇〇二）では、総合体育館を会場にスポーツ教室を開く。ご参加を。

【'92スポーツ講座・疲労回復のためのマッサージ】
▽日時　10月29日（木）午後7時～9時
▽会場　第2体育室
▽講師　東海大学体育学部野口泰博氏
▽定員　市内にお住まい、お勤め、または通学（除く高校生）している方　50人、先着順

【第3回エアロビクス教室】
▽日程　11月4日～12月2日の毎週水曜日、全5回
・時間　午前10時～11時
▽会場　第3体育室
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性　40人、抽選
▽参加料　三千五百円
▽申込期限　10月21日（水）までに往復はがきで（1人1枚）

【第2回ジャズァサイズ教室】
▽日程　11月6日～3月19日までの間の金曜日、全15回
・時間　午後6時30分～7時30分
▽会場　第3体育室
▽定員　市内にお住まいかお勤めの方　50人、先着順
▽参加料　六千円

【体験スキューバダイビング教室】
▽日時　11月8日（日）午前10時～午後3時
▽競技種目　小学生男子（二千㍍）、同女子（一千㍍）、中学生男子（三千㍍）、同女子（二千㍍）
▽申込期限
・第1回目分　11月6日(金)
・第2回目分　12月15日(火)
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

ロードレースの参加者募集

平塚陸上競技協会では、総合公園内にある公認コースを使って、市民ロードレース大会を開く。

▽期日　11月22日（日）
▽参加資格　市内にお住まいかお勤めの中学生以上の方
▽競技種目　一般男子（5㌔㍍、10㌔㍍）、40歳以上男子（5㌔㍍）、一般女子（5㌔㍍）、高校女子（5㌔㍍）、中学男子（5㌔㍍）、同女子（3㌔㍍）、視覚障害者男子（3㌔㍍）、同女子（3㌔㍍）
▽参加料　一般六百円、高校生四百円、中学生三百円
▽申込期限　10月26日（月）
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

総合体育大会の優勝は中原

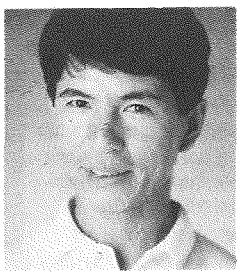
市民総合体育大会（八月二十三日、三十日、九月六日、市民スポーツ広場ほか）が行

日程

・10月18日（日）8時　市野球協会秋季大会
・10月21日（水）18時　ナイターソフトボール大会
・10月25日（日）9時　県相模少年軟式野球大会
・10月31日（土）～11月1日（日）9時　関東地区大学準硬式五リーグ大会
※11月11日から3月10日まではシーズンオフ

市民講演会「人間・愛・心」

とき　11月11日(水)
18時15分開演
ところ　中央公民館ホール
・入場　無料（先着700人）
講師　清水國明氏



【プロフィール】1973年にフォークグループ「あのねのね」としてデビュー。現在はテレビやラジオの司会等に活躍中。また「國武舞レーシングチーム」のリーダーとして、オートバイの楽しい乗り方などを教えている。

・問い合わせ　文化行政推進室（内線673）

第19回ふれあいオンステージ

――平塚市社会福祉大会――
日時　10月18日(日)13時開演
会場　市民センターホール

☆フレンドオンステージ
・県立湘南養護高等部スターライト合奏団
・民謡のかたり　笹尾幸子さん

☆マジックアクロバットショー　ザ・プードル

☆鶴岡雅義と東京ロマンティカショー

◎入場整理券　各地区公民館、市役所市民相談室、市民センターで配布中
※問い合わせ　福祉政策課庶務担当（内線217）

希望者は広報広聴課へ

広報広聴課では、観光バスで市内の公共施設をご案内する施設見学会を開く。今回は、深まりゆく平塚の秋を車窓から眺めながら、九月にオープンした住友重機械工業のレーザーセンターを見学するほか、昼食は当日市内の小学校で出される給食を試食してみる。ご参加を。

施設の説明を聞く参加者たち

▽実施日　11月17日（火）、20日（金）・2回実施
・集合　市役所市民ホール午前8時40分
▽コース
市役所（午前9時）～平塚栗原ホーム～県環境科学センター～北部学校給食共同調理場（昼食）～粗大ごみ破砕処理場～住友重機械工業レーザ

私のふるさと

牛深市

太田悦子さん（40歳）

◇私の家族
名犬？シロを中心に、〝まず健康であること〟を我が家のモットーとしているスポーツが大好きな五人家族です。

◇私のふるさと
牛深市は熊本県天草諸島の最南端にあって、県内最大の漁港を持つまちです。古くから南蛮貿易の中継基地として栄え、その名残は民謡「牛深ハイヤ節」として歌い継がれ、全国各地のハイヤ節のルーツともなっています。

牛深ハイヤまつり

―天草の春を彩る牛深ハイヤ祭りは毎年四月の第三土、日曜日に開かれ、市民総参加のお祭りとして、大人から子供までハイヤのリズムにあわせてまろを練り歩くのは圧感ですよ。

◇平塚に住んでの感想
平塚海岸のボードウォークの辺りから眺めた夕日や山がきれいで好きです。海や海岸をもっと利用できたらと思うときもありますが、少なくなっていく自然を残していくことも大切なお気がしますね。（虹ケ浜）

〈募集〉自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報課「私のふるさと」係（内線三二四）

ヒラッカさん

京秋運動会

童謡コンサートを開く

教育委員会では、親子ふれあい童謡コンサートを開く。童謡、あそび歌など、みんなで楽しく歌ってみよう。

▽日時　11月26日（木）午後2時～
▽会場　中央公民館
▽問い合わせ先　中央公民館（電話34－二一一一）

会館まつりの参加者を募集

福祉会館まつり（十一月二十七日～二十九日）の会場で行われるゲートボール大会と囲碁将棋大会の出場者を募集する。参加を希望される方は十一月十日（火）までに、〒254平塚市追分1－43　福祉会館（電話33－二三三三）へ。

・参加資格　市内にお住まいの60歳以上の方、または身体障害者手帳をお持ちの方

【ゲートボール大会】
▽日時　11月28日（土）午前9時～
▽会場　浅間緑地
▽申し込み　はがきに競技者5人の住所、氏名、年齢、電話番号を記入

【囲碁将棋大会】
▽日時　11月29日（日）午前9時～
▽会場　福祉会館
▽申し込み　はがきに住所、氏名、年齢（身障の有無）、種目、段、級位を記入

つどいとフォーラム

青少年健全育成のつどいと女性フォーラムが開かれる。ご来場を。

【第17回平塚市青少年健全育成のつどい】
▽日時　11月22日（日）午後1時～4時
▽会場　中央公民館ホール
▽内容　①式典　少年の主張　作文発表ほか　②記念講演「陸上四百㍍への挑戦」　東海大学体育学部講師・バルセロナオリンピック選手　高野進氏
▽定員　七百人（先着順）
▽申込先　青少年課育成係（内線七六二）

【92女性フォーラム「自分探しの出発（たびだち）―個性ある明日へ」】
▽日時　11月28日（土）午後1時30分～4時
▽会場　教育会館（保育あり）
▽内容　ボランティア活動、仕事、地域活動など、社会参加について考えてみる
▽出演者　ジャーナリスト松村満美子さん、フリーライター　村瀬春樹氏ほか2人
▽定員　二百人（先着順）
▽申込先　女性行政推進室（電話21－七五〇〇）

雑草の刈り取りを！

消防署では枯れ草による火災を防ぐため、今月から空き地、休耕地などに生えている雑草を調査する。雑草が生えている土地を所有している方は早めに刈り取っていただきたい。なお、刈り取った雑草を焼却するときは、消防署（電話21－3240）にご連絡を。

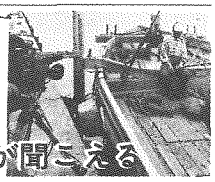
〈秋の全国火災予防運動・11月9日～15日〉

日程

総合体育館

・10月18日（日）　9時　秋季バドミントン大会
・10月25日（日）　9時　平塚市空手道選手権大会
・11月3日（祝）　9時　県高校体育連盟新人卓球大会

テレビ神奈川 10月31日放映 舟虫の唄が聞こえる



（テレビ神奈川こえる）で、九十歳を超えた今も、現役の漁師として働いているお金子長太さんにスポットをあてながら、あまり知られていない漁師の生活や、平塚の中でも独得の雰囲気のある港町須賀の表情を紹介する。ご覧いただきたい。

▽放映日　10月31日（土）午前11時45分～12時
▽番組名　こんにちは神奈川（テレビ神奈川）
なお、放映したビデオは中央図書館視聴覚ライブラリーで貸し出す。ご利用を。

平塚あるく会

平塚あるく会では、川崎市にある日本民家園を訪ねながら、自然林に囲まれた生田緑地を歩く。参加される方は、当日、直接集合場所にお集まりを。

▽日時　10月25日（日）、降水確率40％以上のときは中止
・集合　小田急線伊勢原駅午前9時
▽コース　伊勢原駅―向ケ丘遊園駅：日本民家園…桃形広場：向ケ丘遊園駅―伊勢原駅
▽持参するもの　弁当、雨具、交通費六百八十円、入園料三百円
▽問い合わせ先　平塚球場内体育課（電話31－三〇六〇）

日程

・10月17日（土）～18日（日）　9時　全日本実業団対抗陸上競技選手権
※入場料　スタンド席一千五百円、芝生席八百円、小・中学生は無料
・10月25日（日）　8時　少年少女陸上教室
・11月6日（金）12時　平塚市中学校体育大会（駅伝）

月例少年少女マラソン大会

月例マラソン大会に参加される小・中学生を募集する。この大会は、平塚市少年少女マラソン大会（今年度は三月七日、平塚競技場で開催）に向けての練習にと毎年行っているもの。参加される方は、保護者の承諾を得てからお申し込みを。

▽期日
・第1回目　12月6日（日）午前9時～
・第2回目　1月31日（日）午前9時～
▽会場　平塚競技場
▽参加資格　市内の小学5年

▽会場　温水プール
▽定員　市内にお住まい、お勤め、または通学している16歳以上50歳以下の方　60人
▽申込期限　10月19日（月）までに往復はがきで（1人1枚）

【第4回水泳教室】
▽日程　11月17日～12月8日（除く11月24日）の毎週火・木曜日、全6回
・時間　午後7時～8時30分
▽会場　温水プール
▽定員　市内にお住まい、お勤め、または通学（除く高校生）している18歳以上50歳以下の方　40人（初心者20人、初級者20人）抽選
▽参加料　四千円
▽申込期限　10月21日（水）までに往復はがきで（1人1枚、希望クラスを必ず記入すること）

【第22回婦人テニストーナメント大会】　9月24日、桃浜町庭球場、参加40チーム
・優勝　塩田俊子（見附町）、幸松邦子（田村）組
2位　中林能子（ふじみ野）、井出恵子（ふじみ野）組、3位　真山淑子（日向岡）、植松正美（篭平）組
同　鳥居禮子（ふじみ野）、鶴渕登美（蓮子原）組

大会の結果

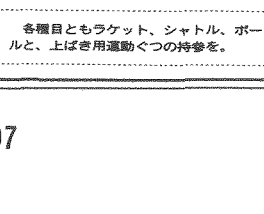
（敬称略）

【団体戦優勝】
・バスケットボール男子　大神、同女子　神田、剣道　岡崎、射撃　花水、ボウリング港、ソフトテニス　花水、柔道　旭北、自転車　松が丘、バドミントン　富士見、卓球港、陸上競技　金目、テニス横内、軟式野球A　富士見、同B　旭北、バレーボール男子A　土屋、同B　中原、同女子A　金田、同女子B　金目、ソフトボールA　金田、同B　中原、サッカーA　岡崎、同B　旭南、ゲートボール　岡崎

【総合成績】
・優勝　中原、2位　富士見、3位　金目、4位　金田、5位　旭南、6位　旭北、7位港、8位　岡崎、9位　花水、10位　真土

われ、中原が優勝した。中原は昨年五位であったが、今年は団体戦（優勝一種目、準優勝四種目）での活躍のほか、全競技にわたって善戦した。優勝は十五年ぶり。なお、上位入賞チームは次のとおり。参加二十四チーム。

体育館の開放日



各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

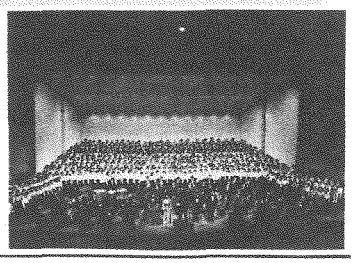
◇見附台体育館（電話31－3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・10月26日（月）午後1時～8時
・11月2日（月）　〃
※12月分抽選会
11月2日　野球場、テニス、体育館
11月4日　桃浜テニスコート

◇金田公民館体育館（電話31－2136）
◇金目公民館体育館（電話58－0101）
◇神田公民館体育館（電話55－0239）
◇旭南公民館体育館（電話31－2255）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）
・10月19日（月）午前9時～午後8時
・11月9日（月）　〃

市制施行60周年・市民センター開館30周年記念事業

第九の鑑賞者募集

期　日　11月22日(日)14時
会　場　市民センターホール
・曲　目　ベートーベン作曲「交響曲第九番二短調　作品125合唱付き」
・演奏者　指揮　小田野宏之
管弦楽　神奈川フィルハーモニー管弦楽団



◎申し込み　10月31日(土)までに往復はがき（1人1枚）に住所、氏名、電話番号、公演名を記入し「〒254 平塚市見附町15－1 市民センター」へ。応募者多数のときは抽選。　☎32－2235

芸術の秋〝文化祭〟

美術館で記念公募展開く

昨年の一日教室・アートフラワー……

平塚市文化祭が十月十七日から十一月八日まで、中央公民館を中心会場に開かれる。

この文化祭は、みなさんの日ごろの芸術、芸能、文芸活動などの成果を発表していただくもので、今年は市制六十周年記念として公募した写真、美術も展示するほか、美術館で野だても行われる。

また、文化祭を楽しんでもらうため「一日教室」が開かれる。お出掛けを。

◎芸術部門

・会場　美術館市民アートギャラリー

【第1会期】

▽期間　10月22日（木）～27日（火）

・時間　午前9時30分～午後4時30分

▽展示物　美術、盤景、人形アートフラワー、工芸

【第2会期】

▽期間　10月29日（木）～11月3日（祝）

・時間　午前9時30分～午後4時30分

▽展示物　写真、書道、鎌倉彫り、北欧織物

◎芸能部門　下表のとおり

◎文芸、学芸部門

・川柳大会　10月18日（日）午前11時～午後4時、崇善公民館ホール

・鉄道模型　10月25日（日）午前10時～午後4時、中央公民館小ホール

・華道展　10月29日（木）～11月1日（日）午前10時～午後6時、梅屋デパート6階

・短歌大会　11月3日（祝）午前11時～午後4時、ひらつかスカイプラザ11階

・茶会　11月3日（祝）午前10時～午後4時、中央公民館和室

午前11時～午後3時、美術館前庭（野だて）

・ビデオ、映写　11月3日（祝）午後1時～4時30分、図書館ホール

・俳句大会　11月8日（日）午前11時～午後4時、ひらつかスカイプラザ11階

七夕まつりの競演

最優秀賞・スターと一緒に　青木定男さんの作品

平塚七夕まつり写真コンクールの審査が行われ、応募一千四百五十点の中から、竹飾りを背景に、ミス七夕と子供たちの組み合わせをなごやかにキャッチした青木定男さん（横浜市）の作品「スターと一緒に」が最優秀賞に輝いた。なお、このほかに入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

【一般の部】

▽優秀賞　田口和雄（東京都）、山中正義（相模原市）

▽特別賞　宮崎靖雄（龍城ケ丘）

▽特選　井町友安・永井英雄・原五郎（東京都）、小川惣市（入野）、桜井節男（茅ヶ崎市）、相沢真二（横須賀市）、吉崎安太郎（田村）、高橋元哉・石井俊夫（横浜市）、内海茂之（二宮町）

【ファミリーの部】

▽推薦　石井武子（横浜市）

一日教室開く

中央公民館で「一日教室」が開かれる。希望される方は社会教育課社会教育係（内線五二四）にお申し込みを。

【盤景】募集20人（先着順）

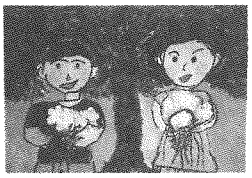
▽日時　10月25日（日）午後1時～

【人形アートフラワー】募集25人（先着順）

▽日時　10月25日（日）午後1時～

【写真】募集30人（先着順）

▽日時　11月1日（日）午前10時～



金賞・原崇泰くん（富士見小1年）の作品

緑化コンクール

緑化への関心を高めてもらうため募集した緑化ポスター・標語コンクールの審査が行われ、この程入賞作品が決まった。入賞作品は十月二十二日から二十七日まで、市民プラザに展示される。なお、入賞された主な方々は次のとおり。

【ポスターの部】（応募一千五百十五点）（敬称略）

▽金賞　原崇泰（富士見小1年）、中村麻実（富士見小2年）、秋元映里佳（松原小3年）、藤田聡（城島小4年）、奈良井三矢（松原小5年）、原田登志子（旭小6年）、二見美央（春日野中1年）、佐々木絵里・森千景（旭陵中2年）

【標語の部】応募九百十五点

▽最優秀賞　「一粒の種から広げる緑の輪」　山本初美（春日野中3年）

新着図書

小説・文学

再会　ベトナムのダーちゃん　早乙女勝元

花と歴史の50山　田中澄江

ドロップ水塔　長野まゆみ

お見合い行進曲　三田さゆり

家庭・生活

生命操作はどこまで許されるか　メアリー・ワーノック

地球環境クイズ　B・アドウー

地球は訴えている　天野博正

うまい店いきたい店　東京・横浜　ブルーガイド編集部

玲子さんのすてき発見旅　西村玲子

土と遊ぼう　松尾嘉郎

フラメンコ入門　マリカ・カルメン

石坂浩二のおつまみ図鑑　石坂浩二

社会科学・その他

産まない選択　福島瑞穂

本田宗一郎熱血・人生語録　山峰喜一

大人の国イギリスとこどもの国日本　マークス寿子

※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは中央図書館にお尋ねを。

◎芸能部門

期日	内容	時間	会場
10月17日（土）	アマービレ	13時～17時	A
18日（日）	奇術	10時～12時	B
〃	合同公演	10時～21時	A
24日（土）	青年音楽	18時～21時	〃
25日（日）	三曲	10時～12時	〃
〃	音楽文化	13時～17時	〃
〃	吟詠	18時～21時	〃
31日（土）	日舞	10時～17時	〃
11月1日（日）	謡曲	10時～17時	B
〃	民謡	13時～15時	A
〃	民舞	15時～18時	〃
3日（祝）	長唄	10時～17時	B
〃	剣詩舞	13時～15時	A
〃	洋舞	15時～21時	〃

※会場　A（中央公民館ホール）、B（同・小ホール）

移動図書館11月日程（雨天は中止）

松が丘公民館	4日	18日・15：00～16：00
城島小学校	5日	19日・13：00～13：30
城島公民館	5日	19日・13：40～14：30
岡崎小学校	5日	19日・15：00～16：00
浄心寺	6日	20日・13：30～14：30
金田公民館	6日	20日・15：00～16：00
土屋小学校	10日	・13：00～14：00
吉沢小学校	10日	・14：30～15：20
吉沢公民館	10日	・15：30～16：00
松延小学校	11日	25日・15：00～16：00
金目小学校	12日	26日・13：30～14：30
みずほ小学校	12日	26日・15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	13日	27日・13：30～14：30
旭陵中学校	13日	27日・15：00～16：00
港小学校	17日	・13：00～13：50
海宝寺	17日	・14：00～14：30
豊田公民館	17日	・15：00～16：00

市民プラザ　催し物

【第12回神奈川県野外広告美術コンクール作品展】10月19日（月）～20日（火）（電話23―六三一九）

【第10回竹細工アイデアコンクール作品展】10月22日（木）～27日（火）

【平塚市菊花展】10月29日（木）～11月10日（火）

市民ギャラリー

（電話34―二一一一）

【中学校社会科展】10月23日（金）～24日（土）

【わっしょいの会作品展】10月28日（水）～11月1日（日）

【公民館フェスティバル】11月6日（金）～8日（日）、13日（金）～15日（日）

センターの休館

市民センター（電話32―二二三五）の利用申し込み受け付けは、利用日の六か月前からとなっている。

なお、平成五年五月の連休時は、三日（祝）、六日（木）～八日（土）が休館となるためご注意を。

図書館

☆16ミリ映写機操作技術講習会

・日程　11月13日（金）～14日（土）
・時間　9時10分～16時30分
・会場　中央図書館3階会議室
・定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方30人〈先着順〉
・テキスト代　500円

☆講座「私だけの手作りはがき」

牛乳パックを利用してはがきを作る。

・日時　11月21日（土）13時30分～15時30分
・会場　中央図書館3階会議室
・定員　小学生以上20人〈先着順〉

☆ビデオ映画会

◎10月18日（日）10時・14時、3階ホール
「タオタオ絵本館・トックとムーの仲直り」30分

◎10月25日（日）10時・14時、3階ホール
「同・しっぽ自慢のウサギ」30分

☆映画会

◎11月1日（日）10時・14時、3階ホール
「少年の日の思い出」55分

◎11月8日（日）10時・14時、3階ホール
「サッツウのきじ」54分

☆こども映画会

◎11月15日（日）10時・14時、3階ホール
「ジャングル大帝誕生」24分
「ジャングル大帝約束」24分

☆こどもおはなし会

紙芝居や絵本、簡単な工作などを作って遊ぼう。

【中央図書館こども室】

催し物コーナー

・開催日　毎月第1、第2、第3、第4木曜日15時～

【北図書館】

・開催日　毎月第2水曜日15時～

☆開館時間

火～日曜日　9時～16時50分

（金曜日のみ　中央図書館の貸出室と参考室は9時～18時50分）

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆中央図書館

〒254浅間町12―41　電話31―0415―

☆北図書館

〒254田村5155―1　電話53―1232

青少年会館

☆浅間祭

青少年会館を利用しているグループの活動発表会。

・期間　10月31日（土）9時～21時、11月1日（日）9時～17時
・会場　青少年会館、文化公園
・内容　展示（絵画、陶芸、花、書ほか）、ステージ（吹奏楽、コーラス、バンドほか）、模擬店、特別企画（環境を考える）

☆開館時間

火～土曜日　9時～21時30分

（日曜日のみ　9時～17時）

☆休館日　毎週月曜日、11月4日

☆青少年会館

〒254浅間町12―41　電話32―7029

美術館

☆市民アートギャラリー

【平塚市中学校絵画展】

・会期　10月14日（水）～20日（火）

【平塚市文化祭〈写真・絵画・陶芸・書〉】

・絵画　10月22日（木）～11月3日（祝）

【神奈川県美術展入賞作品巡回展平塚市展】

・会期　11月5日（木）～10日（火）

【平塚市幼少図工作品展】

・会期　11月11日（水）～17日（火）

☆公開製作「水彩、パステル、テンペラ、油絵」

油絵具、水彩絵具の製作過程を見学する。入場自由

・日時　10月18日（日）13時～16時30分
・会場　美術館アトリエ
・講師　ホルベイン工業　植本誠一郎氏

☆ワークショップ・平塚の土から造る色

平塚の土から絵具を造ってみる。

・日程　11月7日（土）、21日（土）、12月5日（土）、19日（土）・全4回
・時間　10時～16時
・会場　美術館アトリエほか
・講師　造形作家　小川知紀氏
・定員　中学生以上30人〈抽選〉
・教材費　500円
・申し込み　10月26日までに往復はがきで

☆開館時間　9時30分～16時50分

☆休館日　毎週月曜日

☆美術館　〒254西八幡1-1-3　電話35―2111

博物館

☆星を見る会「秋の星座と星雲・星団」

アンドロメダ星雲、ペルセウス座二重星団などを望遠鏡で眺める。参加自由

・日時　11月13日（金）19時～20時30分
・会場　博物館科学教室、屋上

☆プラネタリウム

【星の一生パートIII】成長する星の話。

・期間　9月12日（土）～11月1日（日）

【沈まない太陽】極地方で見られる現象の話。

・期間　11月7日（土）～1月10日（日）

☆体験学習「紙すき」

・日時　11月15日（日）9時～15時
・会場　博物館科学教室
・定員　20人〈抽選〉
・教材費　800円
・申し込み　11月8日までに往復はがきで

☆ナチュラリスト講座

湘南地方の動植物について研究されている方々の話を聞く講座。参加自由

・日時　11月14日（土）18時～20時
・会場　博物館講堂
・講師　藤沢市立大庭中学校　高橋和也教諭
・内容　アシ原の鳥と自然

☆開館時間　9時～16時50分

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆博物館　〒254浅間町12―41　電話33―5111

◎保健センター
中里34―17　電話34―0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2―21　電話32―0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「営林署前」下車

育児相談

■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を

予防接種11月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

橋本（はしもと）　和（のどか）ちゃん

☆平塚市北金目9―2　大工職人の橋本進さん（38歳）と悦子さん（30歳）の長女。体重8.2kg、身長65cm、平成4年3月13日生まれ。
パパが植えてくれた庭の芝生で愛犬ピーチと毎日遊んでいる和ちゃん。外で遊ぶのが大好きなので、パパが作ってくれるブランコができるのを楽しみに待っている。名前はおじいちゃん（和夫）とおばあちゃん（和子）の1字をもらってつけたとママ。

＜募集＞

＜応募＞はがきに赤ちゃんの名前、生年月日と両親の住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を書いてお出しください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、抽選で赤ちゃんを翌月の広報紙に掲載します。なお掲載した赤ちゃんには、記念写真と広報紙10部を差しあげます。　＜今月の応募者は38人でした＞
■送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課赤ちゃんのステージ係

■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
11月2日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方・妊婦体操
11月9日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・お産の準備と赤ちゃんの衣類
11月16日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と・昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
11月30日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
12月5日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（2日と30日）、手ふきタオル（16日と5日）、エプロン、三角布（16日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■相談日　11月2日、16日
■時間　午前9時～10時
■会場　平塚保健所
■申し込み　電話で平塚保健所へ

百日せき ジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6月かに達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

麻しん予防接種

■対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい
■接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師と相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・11月4日　4年7月1日～10日生
・11月18日　4年7月11日～20日生
・11月25日　4年7月21日～31日生
【1歳6か月児】
・11月10日　3年5月1日～10日生
・11月17日　3年5月11日～20日生
・11月24日　3年5月21日～31日生
【3歳児】
・11月5日　1年9月1日～10日生
・11月19日　1年9月11日～20日生
・11月26日　1年9月21日～30日生

虫歯予防教室

■対象　11月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　11月11日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

訪問看護婦を募集

市では、在宅療養者の看護方法や看護援助（入浴の介助など）を指導する訪問看護婦（臨時職員）を募集している。
▽職種　正看護婦
▽資格　厚生省看護婦免許を取得している50歳未満の方
▽募集人員　3人
▽申込期限　10月23日（金）
申し込みは、市販の履歴書と免許証の写しを持参し、健康課（内線七八〇）へ。

健康生活ドック

平塚保健所では、健康増進のために毎日の食事や生活、体力等のチェックと総合指導を毎月行っている。
▽11月分日程　13日（金）と27日（金）の2日間コース
※時間　いずれも午後1時～
▽内容　1日目（心電図、血圧、血糖、コレステロール、中性脂肪、貧血、尿検査）、2日目（体力測定、総合指導）
▽料金　三千六百円
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

インフルエンザの予防接種

▽期間　10月1日～2月26日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二六〇）

未就園児の尿検査

市では、腎（じん）臓疾患の早期発見および予防対策をはかるため、未就園児童（4、5歳児）を対象に尿検査を行う。料金無料。
▽尿検査実施日　10月29日（木）。詳しくは、容器を配布する際に説明する。
▽申し込み　10月21日（水）までに電話で健康課（内線七八〇）へ。

糖尿病医療相談と講演会

第28回全国糖尿病週間に併せて「定期受診」をテーマにした医療相談と講演会が開かれる。
▽日時　11月7日（土）午前10時～午後4時
▽会場　平塚MNビル11階ひらつかスカイプラザ
▽入場　無料
▽内容
①医療相談・栄養指導・展示会（午前10時～12時）
②糖尿病療養体験談および特別講演会（午後2時～4時）
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

食事と成人病

【講演会】　入場自由
▽日時　11月1日（日）午後1時30分～
▽会場　平塚MNビル11階ひらつかスカイプラザ
▽講師　東海大学病院腎センター助教授　飛田美穂先生
【相談会】　医療、栄養相談など専門の医師、栄養士がお答えする。
※問い合わせは、健康課（内線二五九）へ。

老人性痴ほう疾患介護教室

▽日時　11月4日（水）、13日（金）、17日（火）、24日（火）の4日間
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽内容　介護方法、施設見学等
▽定員　4日間出席可能な方30人
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

人間ドックの受診を

市では、成人病の予防と早期発見のため人間ドック検診を実施している。この機会にぜひご利用を。
【市民病院人間ドック】
▽検診できる日
・男子　毎週火、金曜日
・女子　毎週水、木曜日
※時間　午前8時30分～午後2時
▽検査料　一般検診　四万九千八百円、一般検診（含む婦人科）　六万五百四十円
▽予約先　市民病院人間ドック科（電話32―〇一五九線三一四一）
・受付時間　月～金曜日の午前9時～午後4時30分（除く祝日）
【国民健康保険人間ドック】
▽受診できる方　平塚市国民健康保険に加入している方で、次のすべての用件を満たす方。1世帯1人
①昭和28年4月1日以前に生まれた方　②平成3年4月1日以前から引き続いて保険に加入している方　③平成3年度以前の保険税を完納されている方
▽受診人数　百十五人
▽検査項目　①身体測定　②呼吸器　③循環器　④消化器　⑤眼機能　⑥腎（じん）機能　⑦聴力　⑧肝機能　⑨糖尿病　⑩血液　⑪血清　⑫乳房
▽受診機関および自己負担額　平塚共済病院　二万三千六百九十円、市民病院　二万四千五十円
▽申込期限　11月30日（月）
▽申込先　保険年金課給付係（内線二四七）

健康教室開く

【大腸がん予防教室】
・10月23日（金）土屋公民館
・10月30日（金）花水公民館
【白内障予防教室】
・10月28日（水）四之宮公民館
※時間はいずれも午後1時30分～3時
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

赤ちゃんの健康

貧血

貧血とは、血液中の赤血球やその中に含まれる血色素が少なくなった状態をいう。
血色素を造るのは鉄分で、肉、卵、レバー、ほうれん草などに多く含まれる。従って、離乳の遅れた乳児や偏食のひどい幼児、過度のダイエットをしている女性などに鉄欠乏性の貧血が起こりやすい。
また、鼻血や痔（じ）からの出血、月経過多など、普段あまり気にとめていない出血も、たび重なれば貧血性の原因となる。このほかには、骨髄で赤血球が造られなくなる再生不良性貧血や、造られた赤血球が壊されて起こる溶血性貧血などがある。
貧血を皮膚の色から判断するのは難しく、唇や眼の色を見て、色が薄かったら検査を受ける必要がある。
（健康課）

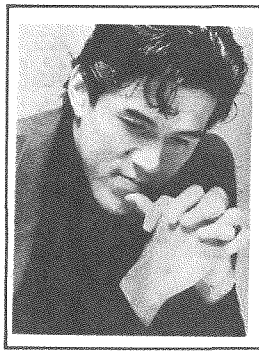
生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による9月分の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.5kg（無リン）	735円	755円
サラダ油	1kg（ボリ入）	454円	428円
しょうゆ	1ℓ（パック）	295円	300円
トイレットペーパー	65m（12個）	468円	475円
豚肉	100g（モモ肉）	155円	154円
鶏卵	M10個（パック）	159円	151円
さけ	100g（切り身）	201円	229円
じゃがいも	1kg（男爵）	196円	220円
ほうれん草	1肥	206円	236円
みそ	1kg（赤みそ袋入）	356円	390円
砂糖	1kg（上白糖）	245円	243円
食パン	1斤	165円	157円
灯油	18ℓ（配達）	941円	—
ガソリン	1ℓ（現金）	116円	—

不明コーナー

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときには、既に決まっているものもあるのでご了承を。
不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇譲りたい物　ベビーフェンス、ベビーキャリー、木製ベッド、カシオトーン、ワンボックス用スキーキャリア、タイヤチェーン（コム製165R13）、電動編み機、おぶとん、ベビーベッド、B型ベビーカー、二段ベッド、チャイルドシート、ベビーカラオケ、ホットカーペット、ベビーラック、子供用自転車
◇譲ってほしい物　ベビーだんす、ビデオカメラ、ペット、ベビーラック、子供用自



河島英五コンサート

……酒と泪と男と女……
英五の哀愁に満ちたステージ

◇日　時　12月18日(金)18時30分開演
◇場　所　市民センターホール
・入場料　S席3,000円、A席2,500円
・曲　目　酒と泪と男と女、時代おくれ、野風増外
◎前売券　10月18日(日)10時から、市民センター、クワトロード、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店で発売
※問い合わせ　市民センター　電話32-2235

第40回平塚市新年婦人のつどい【自分探しの出発―出会いをあらたに】

「婦人の主張」にあなたのご意見を！

今日から明日へ、女性がより充実した生活へはばたくには？
男性と女性がお互いに暮らしやすい社会をつくるには？

Hop Step Jump エンジョイ マイライフ

例えば夫と妻、親と子、姑と嫁、職場での人間関係、仕事と家庭など見たり、聞いたり、体験したご意見をお寄せください。
・入選者（3編）は、1月21日(木)新年婦人のつどいで発表

◇資格　市内在住の20歳以上の女性
◇字数　400字詰め原稿用紙5枚以内
◇応募方法　10月31日(土)までに、女性行政推進室（〒254平塚市宝町3―1MNビル10階　電話21―7500）へ申し込みを。

広報手帳

全国物価統計調査

10月25日から11月30日にかけて、小売り店舗、サービス事業所、卸売り店舗を対象に、一平成四年全国物価統計調査」が実施される。調査員がお伺いするのでご協力を。問い合わせは、総務課統計調査担当（内線三四九）へ。

ひらつか市民市

▽日時　10月25日(日)午前10時～午後4時
▽会場　湘南スターモールほか中心商店街
▽内容　市民グループなどの手作り品販売、ゲーム、パレードほか
▽問い合わせ先　平塚商工会議所（電話21－六四七四）

監視区域が再指定

地価対策の一環として、国土利用計画法による監視区域が再指定されたので、今月以降も従来どおり、三百平方メートル以上の土地売買などを行う場合には届け出が必要となる。開発指導課土地利用調整係（内線五六八）にお尋ねを。

暮らしのセミナー

衣料品を無駄にしないためにをテーマとした平成4年度暮らしのセミナーが開かれる。
▽日程　11月27日（金）～2月25日（木）までの間の全8回
・時間　午前10時～12時
▽会場　平塚消費生活センター
▽内容　実習（ガレージセールを開いてみよう）、見学（再生工場）ほか
▽定員　30人（先着順）
▽申込先　平塚消費生活センター（電話22－四〇九五）

園芸教室を開く

▽日時　11月6日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　高橋栄治氏
▽内容　鉢植え果樹の楽しみ方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談センター（電話23－〇五九三）

介護の公開講座が

▽日時　11月18日（水）午後1時～4時
▽会場　神奈川社会福祉専門学校（真土三三二）
▽内容　講話「在宅での介護の基本」、実技「介護技術の基礎」
▽申込先　神奈川社会福祉専門学校（電話54－八一一八）

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）
【平塚美術協会展】10月6日（火）～11月2日（月）
【平塚アートフラワー人形研究会展】11月4日（水）～16日（月）
・街並ギャラリー（平塚郵便局）
【粋墨画会展】10月1日（木）～31日（土）
【秀泉の会タイルアート展】11月1日（日）～30日（月）

東海大学公開講座

▽日時　10月24日（土）午後1時20分～4時40分
▽会場　湘南校舎松前記念館
▽テーマ、講師
「レーザーとエネルギー」　姫路工業大学学長　山中千代衛氏
「レーザーで機能性材料をつくる」　東海大学教授　村原正隆氏
▽問い合わせ先　東海大学工学部長事務室（電話58－二二一一）

国道の舗装工事が

建設省では、国道1号線の舗装修繕工事を行う。
▽工事場所　宮の前歩道橋～崇善第2歩道橋
▽工事期間　11月1日（日）～3月22日（月）
▽問い合わせ先　建設省横浜国道工事事務所小田原出張所（電話〇四六五－47－二一六三）

チャリティ演奏会

平塚演奏家協会では、第3回定期演奏会を開く。
▽日時　11月14日（土）午後7時～
▽会場　中央公民館
▽入場料　一般二千円、学生一千円（全自由席）
▽問い合わせ先　同演奏家協会事務局（電話58－四二九三）

湘南ミニ観光巡り

湘南地区観光振興協議会では、秋の一日「水と緑」の寒川町を散策する。
▽日時　11月8日（日）
・集合　午前9時10分　宮山駅
▽コース　宮山駅→寒川神社→水道記念館→相模川河原（虹マスのつかみどり）→寒川駅
▽定員　百四十人（抽選）
▽参加費　大人二千円、子供五百円、昼食持参
▽申込期限　10月20日（火）
申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、〒253－01寒川町産業振興課（電話74－二一一一）へ。

防火管理者講習会

【甲種防火管理者講習会】
▽日程　11月12日（木）、13日（金）の2日間
・時間　午前9時～午後5時
▽会場　ひらつかスカイプラザ
▽定員　百五十人（先着順）
▽資料代、三千円
▽申込受付　10月19日（月）～
【防火講習会】
▽日時　11月19日（木）午後2時～4時
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　日本損害保険協会　神田久氏
▽内容　災害時の煙と避難
▽定員　二百人（先着順）
申し込みは、いずれも消防本部予防課予防係（内線三九四）へ。

パート相談会開く

パートタイマーやパートタイマーを雇用している方を対象にパートなんでも相談会が開かれる。
▽日時　11月4日（水）午前10時～午後4時
▽内容　勤労会館
▽内容　パートの税金、社会保険、労働問題など
▽問い合わせ先　勤労会館（電話32－三三五五）

技能職団体奉仕市

▽日時　11月8日（日）午前10時～午後3時
▽会場　勤労会館駐車場
▽内容　技能相談コーナー（建物、自転車、畳など）、実演コーナー（表札、包丁とぎほか）、チャリティセール
▽問い合わせ先　勤労会館（電話32－三三五五）

シンポジウム開く

【教育シンポジウム】
▽日時　10月24日（土）午後2時～
▽会場　教育会館
▽テーマ　不登校をめぐって・パート2
▽出席者　横浜市立大学医学部助教授　竹内直樹氏ほか
▽問い合わせ先　教育委員会教職員課（内線五一九）
【湘南ゆとりシンポジウム】
▽日時　10月31日（土）午後1時30分～4時
▽会場　茅ヶ崎市民文化会館
▽テーマ　心豊かな人生を
▽出席者　ジャーナリスト　宮崎緑さんほか
▽申込先　勤労会館（電話32－三三五五）

転出転居の連絡を

水道料金の支払いは、便利な口座振替制度のご利用を。
なお、転出などのときは水道料金を精算するので、転出の5日前までに地域番号、整理番号、水栓番号を県企業庁水道局平塚営業所（平塚合同庁舎3階、電話22－二七一一）にご連絡を。

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。
▽社会福祉基金へ　・リーバイストラウスジャパン　十二万円、川前交友会　二万六千七百四十六円、第百生命平塚営業所　五万三百九十円、相模小学校　四千二百九十六円、関島久雄　二千円、飯尾克正　三千円、武井新太郎　十万円、ハーフェクトリバティー教団　七万一千百五十円、秀業　四千七百三十九円、今良館　三千六百六十七円、高砂香料工業平塚工場　五万円、小山美栄子　九千二十五円、湘南カラオケ愛好会　二万七百六十五円、花水地区南部長寿会　六千九十三円、岡崎第一福寿会・山本利男・つくし看護婦家政婦紹介所　各一万円、榎戸京子・篠田佳江　各五千円、匿名（四件）　五万四千円
▽児童福祉基金へ　・匿名　三千円
▽社会福祉基金へ　・磯崎輝夫　四千円
▽老人福祉へ　・匿名　一万円
▽交通遺児へ　・平塚帝会　三万七千百十円、スナックあしたのジョー　二万円

スポーツ基金

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。
▽スポーツ振興基金へ　・PLMBA平塚バトン　二万円

みどり基金

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。
▽みどり基金へ　・平塚シーサイドハイム管理組合　一千百円、平塚スカイハイツ管理組合　一万円

敬称略

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58－3411）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。

当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は15分間。

なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

【11月2日（月）】

9：00	田村自治会館	10：55	旭北公民館
9：25	大野公民館	13：20	豊田公民館
9：55	須賀公民館	13：45	城島公民館
10：20	花水公民館	14：10	岡崎公民館

献血しよう！

◇日程

10月23日（金）13時～15時30分紅谷パールロード、11月7日（土）10時～15時30分紅谷パールロード、11月8日（日）10時～15時総合公園、11月13日（金）10時～15時30分駅北口、11月14日（土）10時～15時30分紅谷パールロード

◇ご協力ありがとうございました（9月）

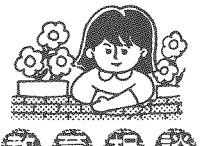
―敬称略―

三菱樹脂平塚工場、不二家平塚工場（以上団体のみ）

教育相談

―教育研究所(33)5535―

万引き



高校生のA子さんは一人で買い物に行くことができません。学校の文化祭では平気で壇上でコンサートができるのに、店に入ろうとするとすぐに心臓がドキドキし、足が動かなくなってしまいます。このままでは普通の高校生と同じように自由に外出することができなくなるのではないかと心配して、自分から相談に見えました。

買い物の時の緊張について話しているうちに、A子さんはある体験を打ち明けました。中学生の時、万引きで補導されたことがあるというのです。初めてなので補導員は注意だけで許してくれましたが、このことはずっとA子さんの心の中に残っていました。

―あの時は、親に話して負担を掛けるより、黙って盗んでしまえば済むという考えがわいてやってしまいました」とA子さんは言いました。

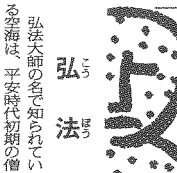
A子さんの家は専業農家です。両親はA子さんが高校に入ってからは、朝早くから畑に出掛けます。夜遅く帰ってくると、母親は自分のそばから離れないお兄さんの方に目がいってしまいました。

いつも大変な様子の両親を見て、A子さんは小さい時から自分だけでも良い子になろうとしたのだそうです。また、あまり自分を見てくれない母親が自分に愛情を持っていないからではないかとも思っていたそうです。

好かれていないから好かれたい。そのためには我がままになってはいけない。そう思って自分を抑えすぎたことが万引きという行動になったのではないでしょうか。このつらい体験をした時から持ち続けていた不安と緊張が、A子さんの外出できない症状をつくっていたのでしょう。

石仏物語シリーズ19

弘法大師



弘法大師の名で知られている空海は、平安時代初期の僧で、高野山金剛峯寺を開いた真言宗の開祖です。弘法大師の名は空海のおくり名で、死後にその徳をしのんで付けられた呼び名です。

日本の仏教史上、庶民の間で最も知られた僧ということが言えます。このことを端的に示しているのが、各地の弘法大師伝説です。平塚周辺では、秦野の弘法山や水無川の伝説、大山の女坂にまつられている爪彫り地蔵（一夜地蔵）の伝説などがよく知られています。

もちろんこうした伝説は史実と異なる場合が多いのですが、問題は、なぜ多くの弘法大師伝説が各地に伝わっているかということです。全国の弘法大師伝説を集めた「弘法大師伝説集」（一～三巻（斎藤昭俊編著））には、二千六百六十八話も収められ、うち神奈川県では二百六話が確認されています。この数は高野山のある和歌山県の三百九話に次ぎ、この本による限り神奈川県は全国の中でも弘法大師伝説の多い所と言えます。

平塚でも、例えば立野町・晴雲寺の正観音、平等寺の正観音、南金目・光明寺の地蔵などは弘法大師作と伝えられ、平塚三丁目の薬師院は弘法大師が清水の霊跡を慕って薬師如来を安置したのが始まりと記憶しのんで付けられた呼び名です。

写真の弘法大師石像は、札場町の長楽寺境内に安置されているもので、多くは首から上が失われていますが、全部で四十基近くもあります。手に金剛杵（しょ）を持つのが大師像の特色で、これで煩悩を打ち砕くとされています。

首から上が失われたのは、明治初期の廃仏毀釈（き）の影響と考えられますが、こんなに多くの像があるのは、元は大師像を境内に並べて、四国八十八カ所のミニチュア版のような巡拝地が作られていたのではないかと推測できます。弘法大師は霊場巡りのシンボルの一つにもなり、埼玉県や千葉県、茨城県には、今でも各地の大師像を集団で参拝して歩く大師巡りを行っている所があります。

大師像のある長楽寺は、江戸時代末の文献には弘法大師が泊まった霊地で、大師が着た衣が伝わっていると記されています。

（博物館主任学芸員小川直之）

札場町・長楽寺の弘法大師石像

声のひろば

公園愛護制度とは

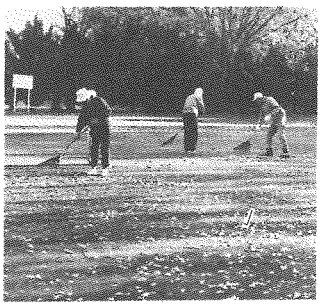
団体活動の助成と支援

質問　市内には総合公園をはじめ多くの公園があります。私の住む地区にも昨年公園ができ、子供たちの遊ぶ歓声が絶えません。

市には公園愛護会制度があると聞きましたが、私たちの地区でも公園を利用している人たちで考えてみたいと思います。どのような制度なのでしょうか。

（田村　和田義治さん）

お答え　ご質問の公園愛護会とは、住民のみなさんがご自分の生活する地域の公園を、大切な財産として保っていくため組織されているもので、①公園の美化意識を高める②清掃活動　③花壇の手入れ　④雑草の刈り取り　⑤遊具の点検や修理箇所の連絡などの活動をしています。



自主的に公園の清掃などをする団体に助成

市では、このような公園愛護会について、活動に必要な経費を助成したり活動を支援したりしており、現在百九十二の公園があるなかで八十九の公園愛護会のみなさんにご協力いただいています。

登録の手続きは簡単ですので、みどり公園課までお問い合わせください。

（みどり公園課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。